

事業報告書作成チェックリスト

1.(12)ファンドの状況

該当箇所	Excel セル列	確認内容
<input type="checkbox"/> 報告対象ファンド	-	当期末時点で存在する全てのファンドについて作成
<input type="checkbox"/> 出資対象事業持分の名称	B	20号様式(第3面)で届出した内容を転記
<input type="checkbox"/> 出資対象事業の内容	C,D	なお、「私募・運用の別」の欄には、当期において法第63条第1項第1号に掲げる行為に係る業務を行った場合は「私募」と、当期末時点において同項第2号に掲げる行為に係る業務を行っている場合は「運用」と、双方に該当する場合は「私募・運用」と記載
<input type="checkbox"/> 出資対象事業持分の種別	E	
<input type="checkbox"/> 業務の種別	G,H	
<input type="checkbox"/> 設定年月日	F	ファンドの効力発生日を記載
<input type="checkbox"/> 私募の期間	I	私募の開始日と終了日を記載 ※私募を継続中の場合は「〇年〇月〇日～継続中」と記載
<input type="checkbox"/> 出資金払込口座の所在地	J	国内の場合: 国内 海外の場合: 国名、地域名まで記載 例)アメリカ合衆国(ニューヨーク州)
<input type="checkbox"/> 資金の流れ	K	出資金払込口座(金融機関名(支店名))を記載 出資金の管理方法について、送金・保管を行う者の名称を示したうえで記載
<input type="checkbox"/> 存続期間	L	「〇年〇月〇日～存続中」、「〇年〇月〇日～〇年〇月〇日」と記載 ※存続期間の始期は「設定年月日」(F列)と一致
<input type="checkbox"/> 出資者の状況	M～Q	「適格機関投資家の状況(Z～BM)」、「適格機関投資家以外の者の状況(BN～CN)」との整合性を確認
<input type="checkbox"/> 主な出資者の種別	R～W	「種別」は、参照表2の「属性」のうち「国・地方公共団体等」～「外国法人又は外国人等」の7種類から選択し、該当しない場合は「その他」と記載 ※「種別ごと」に出資割合が大きい順に記載
<input type="checkbox"/> 適格機関投資家の出資額及び出資割合	X,Y	「出資額」: 適格機関投資家が行うファンドへの出資合計額(当期末時点の履行金額)を記載 ※届出者(GP)自身による出資額は含めない 「出資割合」: 「出資額(X列)」/「総出資額(FQ列)」
<input type="checkbox"/> 適格機関投資家の状況	Z～BM	「区分」は、参照表2の「適格機関投資家」が、定義府令10条1項のうち何号に該当するかを記載 例)1号 「第234条の2第1項第1号に規定する金額」は、適格機関投資家が投資事業有限責任組合のみの場合に記載
<input type="checkbox"/> 適格機関投資家以外の者の状況	BN～CN	参照表2の「属性」ごとに記載 「数」: 「出資者の状況」との整合性を確認 「出資額」: 各種別の出資額(履行金額)を記載 ※届出者(GP)自身による出資額は含めない 「出資割合」: 「出資額」/「総出資額(FQ列)」
<input type="checkbox"/> ファンドの資産構成	CO～EC	各資産の金額の和が「合計」の金額(EC列)と一致するか
<input type="checkbox"/> 主な投資対象資産	EF～EK	参照表3に従って記載
<input type="checkbox"/> 投資対象地域	EL	参照表4に従って記載
<input type="checkbox"/> 総出資額	FQ	「適格機関投資家の出資額(X列)」、「適格機関投資家以外の者の出資額(BN～CN列)」、「届出者(GP)自身による出資額」の合計を記載
<input type="checkbox"/> 純資産額	FS	ファンドのB/Sの資産の部の合計額(FU列)から負債の部の合計額を控除した額を記載
<input type="checkbox"/> 総資産額	FU	ファンドのB/Sの資産の部の合計額 「ファンドの資産構成」の合計額(EC列)に一致
<input type="checkbox"/> 第233条の3各号に掲げる者を相手方とする場合	GF～GJ	20号様式(第3面)「第233条の3各号に掲げる者の有無」に「有」としている場合に記載

※参照表とは、関東財務局ウェブサイトに掲載の、事業報告書記載例上のものを指します。

その他

該当箇所	確認内容
<input type="checkbox"/> 2.経理の状況	<p>【届出者が法人の場合】 □届出者自身のB/S、P/Lの提出が必要です（ファンドのB/S、P/Lではありません）</p> <p>【届出者がLLP(有限責任事業組合)を構成する連名の場合】 □LLPのB/S、P/Lの提出が必要です</p> <p>【届出者が個人の場合】 □確定申告書(1表)の提出が必要です □収支内訳書(白色申告の場合)または青色申告決算書(青色申告の場合)の提出が必要です※ ※作成していない場合は理由書(様式任意)の提出が必要です</p>
<input type="checkbox"/> 添付書類	<p>□(12)ファンドの状況「第233条の3各号に掲げる者を相手方とする場合」が「有」の場合、ファンドの財務諸表及び監査報告書の写しの提出が必要です □紙媒体にて提出する場合、システムで提出できないことの原因書(様式任意)が必要です</p>